

第3回狛江市新図書館整備基本構想検討委員会 次第

日時 令和4年3月16日（水）
午後6時から
場所 オンライン開催
(市役所防災センター4階会議室)

1. 開会

2. 議題

(1) 新図書館整備基本構想骨子（案）について

- ・新図書館と各図書室、改修後の市民センター図書コーナーのあり方（位置付け、役割等）
- ・狛江市立図書館の目指すべき方向性

(2) その他

3. 閉会

【配布資料】

- ・ 資料1-1：図書館個人ボランティアヒアリング結果
- ・ 資料1-2：図書館ボランティア団体ヒアリング結果
- ・ 資料1-3：図書館利用支援サービス協力員ヒアリング結果
- ・ 資料1-4：福祉関連団体ヒアリング結果
- ・ 資料1-5：狛江市の新図書館を考える市民ワークショップ第3回配布資料
- ・ 資料1-6：市民ワークショップかわら版（第3号）
- ・ 資料1-7：第3回狛江市の新図書館を考える市民ワークショップ意見（全録）
- ・ 資料1-8：市立小中学校に在籍する児童生徒を対象としたアンケート結果
- ・ 資料1-9：未就学児の保護者を対象としたアンケート結果
- ・ 資料2：新図書館整備基本構想（骨子案）*項目2.2-1まで
- ・ 資料3：第3回狛江市の市民センター改修を考える市民ワークショップ意見（全録）
- ・ 参考資料：問い直す書店【実施報告】
- ・ その他資料：特別職の公務員を対象としたハラスメント防止に関する注意喚起について

図書館個人ボランティアヒアリング結果（22名）

分類	回答内容
1. 今後も活動を継続いただくにあたり、狛江市に望む取り組みや支援、必要な施設・設備等がありましたらご記入ください。	
活動スペース	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動用の部屋を用意していただきたい。また、活動に必要な品々を置いておけるスペースがあると助かります ・ボランティア活動のための部屋の確保 ・ボランティア活動のための専用の部屋が欲しいです（各グループの道具・資料等の置き場所の確保もお願いしたいです） ・ボランティアなどの活動室は、現在の地下の部屋は、狭いので、広くし、数も（部屋）増やし、道具などの収納棚を設置してほしい。 ・図書修理の作業室、現在はややせまい ・窓のあるもう少し広い明るい部屋で活動したい ・はなみずきという布絵本の制作をしているグループですが、すぐに本を見られるよう作業場が図書館の近くにあるのが望ましいと思います ・ハナミズキ…現在使用中の地下作業室の存続、公民館内に留まって欲しい ・こまえほんの会（絵本よみきかせ） 月例会開催のための会議室使用。コロナ収束後は中央公民館、2階ロビーでの読みきかせ会などの催し使用
学習スペース・フリースペース等	<ul style="list-style-type: none"> ・活動後に、フリーに学習できる部屋（ロビーの一角ではなく）や喫茶室があると良い。ちょっとした話し合い、学習の続きをしたい時があり、現状では時間になると部屋から出て、通路等で話したりしているので… ・学習スペースや親子の読み聞かせスペースなど、部屋、スペースを増やしていただきたいです ・コーヒーなどが飲めるほっとできるコーナーがあればいいなあと思います
設備・備品	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体が使用できる専用の倉庫（スペース）があり、そこに、各団体の持ち物等を収納できるキャビネットや有料あるいは無料で使用できるコピー機が常設されると良い…と思います ・パソコンやコピー機の増加 ・快くボランティア活動をするには、①担当職員との信頼関係、②適切な設備、物品が必要と考えている。現在①に不満はなく、ボラ側の事情をよく理解した職員に長く担当していただきたい。②は、予算や場所の問題があるので、ぜいたくは言わない。活動は現在の場所がかまわないので、少しリフォームをお願いしたい。温度調節のできる冷暖房機、明るい照明、きれいな水場など ・空調や網戸などの最新設備
バリアフリー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい図書館になるのであればバリアフリーのフロアにして書架の高さ、配置、間隔を考慮して広々としてほしい。広さがないのであれば階を分けて、大人向けの階、子ども向けの階、調べたり学習したりする階、ボランティアなどの活動室など会議室の階などと、上に高くするしかない ・障害のある方、例えば、車椅子、（視覚に障害のある方が）白杖で、図書館内を移動出来る様に、出入口や棚の配置などに配慮していただけたらと思います

分類	回答内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を尊重する時代にあつて、車椅子の方、視覚障害はじめ障害をかかえた方、高齢者etc.が気楽に通え、色々な市民・子どもが交流し合える図書館づくりが大切と思います（ex.本棚間の通路幅、対面朗読室や座って閲覧できる空間などの整備etc.）。上記に関連して、多様な方、子ども、大人も一緒の場で楽しめるとりくみ ・視力の弱い人への助けとなる機器の整備（ex.拡大器etc.） ・視覚障害者関連の書籍が少なすぎるような気が致します。ある近隣市では「視覚障害者」専用コーナーを設け、専属の職員も配置してかなり充実した施設もあります。当市の財政では難しいかと思われませんが、もう少し広い「視覚障害者コーナー」を設けて頂ければ、と願っております
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・最近地震も多発し、施設の老朽化は早急に解決して頂きたいところです。また、活動中に大きな揺れがきた場合の避難経路等を、事前に示して頂ければ参考にしたいと思います ・司書を適正に配置し、図書館建設やサービス、設備について、専門職・専門家の意見をよく聞いて進めて頂きたいと思います ・今回のアンケートは移転が前提となっているものと思いますので、どのように答えて良いのか分からない事ばかりで困っています。殆ど広さは変わらず3階に跨いでしまうのでは使いづらく、各階に人員を配置しなければなりません ・現在でも市役所の地下を借りてる状態の書庫ですが、将来的な事を考慮すれば余裕のある物を作らなければなりません。私自身、若い頃に買った郷土史関係の書籍を持っています、いずれ寄贈したいと考えているのです ・新聞の切り抜きが利用されている状況を時々教えてほしい ・まだ、本格的に活動していないので、よくわかりません ・特になし
2. 将来的に活動の内容や範囲を拡大いただける可能性がある場合には、それらについてご記入ください。	
拡大してもよい	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの枠を超えない程度の活動でしたら、可能な限りお手伝いさせていただきます ・今、現在もあるのかもしれませんが、（私が知らないだけで）図書館の現在とりくんでいること、各ボランティアの活動の様子などを知らせるおたより（通信？新聞？）の発行をしてみたいです。利用者に知ってもらって開かれた図書館になりますように… ・新聞切り抜き：狛江市関係記事、テーマ、キーワードで検索できるような方法、手順など作成いただければボランティアが粗仕分け、キーワード仮入力可能、最終チェックは職員で。狛江市の新聞記事収集、索引は狛江市立図書館しかできないと思うので ・来館が困難な方への宅配サービス：急速な高齢化で来館困難な高齢者は急増予想、読書は健康寿命を延ばす効果も認められる、狛江は職員限定のようだが、お隣の調布では宅配協力員（ボランティア）が活躍、利用を開拓している。守秘義務については研修で周知徹底は可能だと思う ・視覚障害の子ども達への図書支援のお手伝い（読み聞かせetc.） ・大人と子どもと一緒に楽しめる、あるいは大人のための読みきかせ会に関わってみたいです ・布絵本を読みきかせ会の中のおたのしみとして、紹介する ・読みきかせ会ではなく、絵本の紹介、1対1で読んであげるお話し会など企画したい

分類	回答内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・以前に大阪の「点訳絵本の会」「点図制作」の映像を見せて頂きました。狛江でも「点図絵本」の制作を検討して頂きたいと思います。会員数を倍ぐらい増やす必要はありますが「点図絵本のある図書館、狛江」の看板を掲げて、新館披露して頂けたらと願っております（私的に点図絵本を試作してみましたが、仲々楽しい作業でした。人手さえあれば制作可能かと思われます。） ・返却された本を元の棚へ戻す作業もやってみたくと思いますが、それ以前のパソコン作業もありますから…。雑誌に関して苦言を提すると、発行順に積んである所に返却された古い物が一番上にポンと置いてある事が多く、これでは配架作業の手抜きになっています。パートの方達にどの様な指導をなさっているのかと思います。コロナ禍もあり、高齢化に伴い特に整架作業は殆ど居ませんので以前の様にお互いの情報交換やアイデアを出し合ったりする事も全く無くなりました
現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・今以上に活動する考えはないが、読書会など図書館が企画するなら参加したい ・現状を維持したいと思います ・年だけに今の活動で十分です ・今は、とくに考えておりません ・特にありません ・特になし
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に視覚が不自由な方々にご利用してもらい、ご意見を伺ってみたい。また、その方々、お子さん達と交流できる機会があると、更にその体験を活動に生かすことができるのではないかと思います ・職員の方は、お忙しいとは思いますが、10分でも15分でもボランティアとの雑談交流の時間があればもっと楽しく継続できるボランティア活動になると思います。そしてボランティア同士も仲良くなれるし、長続きするようになるのではないのでしょうか ・図書館の臨時職員の募集が今まで65歳上限だったのが、年齢不問になりましたので、いつかは、図書の本の貸し出しなど受付や季節ごとの装飾、おすすめの本のコーナー、気軽に相談できる何でも相談室など、すべてに関わってみたいと思っています。図書館で働くことが夢でしたので、元気なうちに、よろしくお願い致します ・点訳した絵本をもっと広く活用してほしい ・点訳絵本の所蔵が周知されているのか不安
3. その他、狛江市の図書サービス全般について、ご意見等がありましたらお聞かせください。	
現状への意見	<ul style="list-style-type: none"> ・本の予約・貸し出しの連絡は、とても助かっています。又、季節ごとの装飾、おすすめの本のコーナーなど雰囲気作りもすばらしい工夫が光っています。現在のサービスについては満足しています ・市内の他図書館でお借りした本も自宅近くの地域センターに返却する事が出来て、大変便利ですが、職員の方の負担になるのでは…と心配しながら利用させて頂いています ・図書の電子図書が便利でよく利用させて頂いております。開通までに大変だったと思いますが、便利に使っている皆さんの声は多くの方々から聞いているので、今後も電子版の本の数を増やしていただくと嬉しいです。本を声で聴ける機能は満員電車の中でも周りを気にせず利用できるのが今後利用価値が広がりそうです ・電子図書の使用方法がわかりにくい

分類	回答内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・小説以外のジャンル（新書含む）の話題の新刊を積極的に購入する：ジャンル別売れ行きベスト、近隣図書館の新着案内、ベストリーダー等を調べれば比較的容易に調べられると思う。これにより、狛江図書館の利用者増を図る ・「本日帰ってきた本」のコーナーを設けて頂きたいと思います。近隣市の図書館に「本日帰ってきた本」のコーナーがあり、多種多彩な本が並んでおります。私はいつもこのコーナーから2、3冊選んで借りて参りますが、読書家の方々の読まれた本ですので、面白い「当たり本」ばかりです。返却本を棚に返す手間も省けますし、一石二鳥かと思われま す ・資料相談の利用促進：カウンター天井から、貸出・返却・予約・本の相談の掲示を下げるまたはカウンター上に置く、新着本棚周囲の目立つ場所に、本について気軽に相談できますといった掲示を出す、図書館だよりで特集を組む（全体の統計、よくある質問など掲載）等して図書館は頼りになりますよと広く知らせ、ファンを増やす。当然年報にも載せる ・書庫にある書籍も利用し易いように！（１）書庫収蔵書のリスト（図書分類法に基づくリスト）の整備。（２）全集物などの各巻の収録作品名（題目）がネットで見れるように！ ・本の破損、修理を少なくする 啓蒙する掲示などもあって良いかと思ひます ・真新しい本がリサイクル本の棚に並んでいる時があり、不思議に思ひます（図書館のリサイクルのラベルが貼ってあります） ・中央館の他は地域センター図書室を分館にしてはどうか
新図書館への意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフト面においてもハード面においても、バリアフリーに重点をおいた誰もが利用しやすい図書サービスを望んでいます ・改修基本方針の市民センター内図書コーナー新設について、個人的には反対だが、どうしても設けるなら、新館と2か所行かなくて済むよう図書以外のサービスを望む：予約受取りカウンター、学習室、コワーキングスペース等 ・現在は施設、人員共不足している。充実を望む ・職員の方の身分が不安定でなく、長く保障されることを希みます（資料の蓄積・サービス等が守られるために） ・委託業務だけはしないで下さい ・新図書館の整備に望む事 古いも若きも集える場所、堅ぐるしさを取って、公園みたいなほっこりした図書館フロアー ・新図書館の整備に望む事 静かに、どっぷり学べる（読書できる）フロアー ・新図書館には、より広いスペース、多くの蔵書を望みます ・ぜひ「開架書架」を広くして蔵書もふやしてほしいです（新聞の読書欄に掲載されてる本など購入していただきたいと思ひます） ・蔵書数よりも開架数を多くしてほしい ・年代や障害にかかわらず利用しやすい環境づくり ・どこに書いたらいいのかわからないので、ここに書きます。新図書館にカフェはいらない。その場所があったら開架棚を増やして。本に飲食物の跡がつくのもイヤ

分類	回答内容
その他	<p>・ 財政・用地面での限界はあると思いますが、未来を見据えて構想をねり上げていただきたいと思います</p> <p>・ 個人的な話ですが、雑誌「東京人」のバックナンバーを調布中央図書館へ借りに行きます。狛江では1年間しか置いてませんが、調布では10年前の物でも30分位で出してくれます。驚いたのは35年前の創刊号から借りる事が出来ました。但し予約して運が良ければ翌日には連絡をくれます。週に2回程、離れた所にある書庫へ纏めて取りに行くらしいのですが、さすがが大きくて財力のある市はすごいなと思いました。また出入口の所に受付カウンターがあるので防犯上にも良いし、「こんにちは」、「ありがとうございます」の挨拶もこちらが照れてしまうくらい気持ちの良いものでした</p> <p>・ 中央図書館は、やはり、中央にあるべきだと思う。市民センターを高層階にして、その中に作れないか？</p> <p>・ 1. に関連しますが（※「多様性を尊重する時代にあって、車椅子の方、視覚障害はじめ障害をかかえた方、高齢者etc.が気楽に通え、色々な市民・子どもが交流し合える図書館づくりが大切だと思います」）。公共図書館としては、子どもも大人も一緒に通える図書館が大切ではないでしょうか。子どもにとって、大人が本を探したり、読書したりする姿は、子ども達の成長にとって、とてもよい刺激になりますし、少子化の現代、大人にとっても子ども達の本に向かう姿を見ることは、楽しいし、心の癒しにもなります。又、昨今、大人にとっても絵本の魅力が語られることが多くなっています。絵本は子どものためだけでないことが明らかになってきました。従って、子ども用図書館と一般書用図書館を建物として分ける構想は将来に禍根を残すと思われるので、やめて頂きたいと切に願います</p> <p>・ 特にありません</p> <p>・ 特になし</p>

図書館ボランティア団体ヒアリング結果（1団体）

※ おはなし会関連団体（狛江おはなしの会 くーすけ）

1. 現在の活動状況についてお聞かせください。	
①活動内容・場所・頻度・人数等について	
内容	月1回の定例会（図書館との連絡、勉強会など） 図書館、その他でのおはなし会
場所	主に、中央図書館と市民センター
頻度	月に数回
人数	10名程度
②狛江市立図書館のサービスや施設等に関して、日常的な活動のなかで感じられている問題点等について	
<p>・私たちが関わるのは主に児童サービスですが、職員の方々の努力により、図書館サービスは充実していると感じます。ただ施設面では手狭で制約があるため、利用者としては、もっと広く、ゆとりのある図書館になることを願います。現在の計画では駐輪場も非常に少ないため、ボランティア、利用者双方が安心して通えるようにしてほしい。職員のためのスペースが優先ですが、ボランティアのためのお部屋があると、活動する上で嬉しいです</p>	
③活動に必要なスキルを向上させるための取組み等について	
<p>・月1回の定例会で勉強会を行う他、おはなし会実施のたびに反省会をもち、より良いおはなし会になるようにしています。独自に講師を招いて学ぶ他、図書館主催の講習・講座にも積極的に参加しています</p>	
④他のボランティア団体や市民団体との日常的な交流や、協働で進めている事業について	
-	
2. 日常的な活動を展開される上で、今後狛江市に望む取組みや支援、必要な施設・設備等がありましたらご記入ください。	
<p>・狛江市は市民の声が届く市だと思っていましたが、今回の新図書館計画の進め方には非常にかっかりしました。中央図書館にはもっと予算を使って充実した施設にしてほしい（人材にもお金を使ってください）</p> <p>・今後、というのが、もっと先ということであれば、「子ども図書館」といった遊び場も併設された施設が狛江市にあったら良いなあと思います</p>	
3. 新図書館の整備等に伴い、活動の内容や範囲等を拡大いただける可能性がある場合には、それらについてご記入ください。	
<p>・活動の拡大というのは難しいかもしれませんが、新図書館の整備にともなう図書館の休館期間が長すぎます。むしろ活動の「長期にわたる縮小」のほうに不安があります。代替場所でのおはなし会、講座などを希望します。そのことが今後の活動の継続、拡大につながると思います</p>	
4. その他、狛江市の図書サービス全般への意見	
<p>・団体貸出のサービスなど、私たちは図書館の様々なサービスに助けをいただきながら活動しています。それらが（休館中も含め）継続されることを望みます。又、職員の方々が余裕をもって図書サービスに携われるような環境を整えていただければ、豊かな図書館につながると思います（機能の一部をセンターに残す、という計画では職員の負担が増します）</p>	

図書館利用支援サービス協力員ヒアリング結果（1名）

<p>1. 今後も活動を継続するにあたり、狛江市に望む取組みや支援、必要な施設・設備等がありましたらご記入ください。</p>
<p>・音訳の窓口の一本化を——依頼のそれぞれの担当の経験がちがうので、こちらがとまどうことが多い。墨字を音に変えるたいへんさを完成品を「聞く」ことで担当にも経験してもらいたい</p>
<p>・有償ボランティアに——外注に出せばとんでもない費用がかかるはず。音訳者が増えないことには、ボランティアにしては初期の機器をそろえることにお金がかかりすぎる、一人前になるのに長い時間と経験が必要で、なり手が少ない。有償にすれば、トライする人が増えるのではないか</p>
<p>【電話ヒアリング結果に基づく補足】</p>
<p>※現在も活動自体は有償であるため、上記回答は機器等の購入に係る初期費用を市で負担して欲しいとの趣旨である旨を確認</p>
<p>・録音室を独立に——今は録音準備室を音訳に無関係なグループと共用しているか？録音の依頼も多々あり、使いたい時に使えないことがあるので</p>
<p>2. 将来的に活動の内容や範囲を拡大いただける可能性がある場合には、それらについてご記入ください。</p>
<p>・音訳者の人数がちょっと増えたが、まだまだギリギリの人数でやりくりしている状態なので、活動の拡大までかかわれないと思う。まず、音訳者を毎年募集講習して欲しい</p>
<p>3. その他、狛江市の図書サービス全般について、ご意見等がありましたらお聞かせください。</p>
<p>・音訳担当の方には、完成したCDを聞いていただきたい。墨字を音に変えるたいへんさを理解していただく為にも</p>

福祉関連団体ヒアリング結果（6団体）

※身体障害関連1、視覚障害関連2、聴覚障害関連2、発達障害関連1の計6団体。うち2団体は代表者が同一

1. 現在の市立図書館で提供しているサービス等についてお聞かせください。		
① 図書館における利用支援サービス（障がい者サービス）の充実度や使いやすさについて		
No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読サービスは担当職員がいない日は受けられないと聞いていますが、開館日はいつでも利用できるようになってほしいです。また、他の公立図書館のように、2時間という制限をなくしていただきたいです。例えば狛江は朗読者が二人つきますが、他では視覚障害者一人に対して一人で朗読し、1時間半や2時間で朗読者の交代があります ・録音図書目録を作ってほしいです ・音訳、点訳、どちらもプライベートサービスを実施していただきたいです ・まだまだサービス自体を知らない障害者や高齢者が多いので、周知をしていただきたいです <p>以上、他館を参考に、もっと充実していただきたいです。</p> <p>【電話ヒアリング結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスの周知について、市や図書館による周知はホームページやパンフレットによるものが多いが、当協会の会員は高齢者が多いこともあり、インターネットに触れていない人が多い。図書館の利用支援サービスの現在の利用者数などは把握していないが、非会員からも障害者がそういったサービスを知らないという声が上がっている。どこかに集まること自体が難しい方も多いため、説明会などよりは、ケースワーカーや病院など日常的な接点からそういった情報が得られると良い ・20年ほど前にも障害者の中でPCを習おうという取組みがあったが、普段使わないため結局なじまなかった。インターネット経由で何かができるより、郵送サービスなど現物を介したサービスのほうが良い
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者サービスのことが、あまり広く知られていないような気がします。支援する方も受ける方も、相互に理解を深めて、活用していけると良いと思います
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・手話ができる人を受付に設置してほしい
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者のためのレファレンスサービス
5	SORANAの会	<ul style="list-style-type: none"> ・通路がせまく、車いすなどが通りづらい ・受付のカウンターが通路をまたいで並ぶことになっており使いにくい。通路スペースを確保してほしい

②障がいのある方にとっての中央図書館・地域センター等図書室の施設・設備面の充実度や使いやすさについて

No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読専用の部屋がないため、作業室で読んでいただいているのですが、布や点字の絵本製作ボランティアの活動日と重なってしまうと、お互いの声が聞こえてしまうので、プライバシーが保てません。また、録音する場合、雑音が入ってしまいます。加えて、作業室の冷暖房が大変古いので、録音すると雑音が入ります ・車いす用のトイレがないと聞いたことがありますので、ぜひ設置していただきたいです ・手話ができる職員が増えると助かると思います
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子やベビーカーが通れない箇所もあるので、改善が必要かと思います
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・磁気ループの使える部屋を準備してほしい
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	-
5	SORANAの会	<ul style="list-style-type: none"> ・パット見て、どこなにかあるのかわかりにくい。どうしても狭く、人が多いので不安になって利用できないと思うことがある ・児童書がおいてあるスペースも広くないので、特に乳幼児をつれて行きづらい

2.これからの市立図書館に必要と考えられるサービス等についてお聞かせください。

① 市立図書館全体で充実が必要なサービスについて

No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ読書支援サービス自体を知らない障害者や高齢者が多いので、周知をしていただきたいです ・大きな文字の本を増やしたり、拡大読書器の整備 ・中央以外でも希望があれば、最寄りの地域館で対面朗読ができると便利になると思います ・手話のできる職員を増やしていただきたいです
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚資料を中央図書館に移し、利用を更に充実させるべきだと思います ・地域センターの午前開室
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・手話や聴覚障害者に関連する本、雑誌、DVDなどを置いてほしい
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	-
5	SORANAの会	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと利用者をふやせるよう朝9時開館にしてほしい ・電子書籍が増えてきており非常にうれしい。図書館まで行くことが大変な方たちが家でも読めるようにさらに量を増やしてほしい

②新図書館で特に充実が必要なサービスについて		
No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面朗読 ・ プライベートサービス ・ 音訳、点訳、布の絵本など図書館協力ボランティアの計画的、定期的な養成
		<p>【電話ヒアリング結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プライベートサービスについては、現在市が実施していないために要望が見えづらいが、家電や携帯電話などのマニュアル類に関する要望が潜在的にあるのではないかと。また、サピエで作成数の少ない教養書などにも対応してもらえると良い。なお、自治体からの書類などは急ぎのものが多いため、ヘルパーの来訪時に依頼したり、対面朗読で依頼するなどしている人が多い ・ 図書館協力ボランティアは高齢化が進み人数も減っているため、計画的に次の担い手を育てなければ維持できなくなってしまう。図書館主催の講座を継続するなど、計画的に養成してほしい。また、コロナ禍の中、現在音訳に使用されているあいとぴあセンターの録音室が緊急事態宣言中は使用できず、市の広報の音訳にも支障が出た。そういった面についても市に計画的に対応してもらえると良い ・ ボランティア活動参加者を増やすためのPRなどには協力したい。市民活動支援センターと福祉講座なども共催しているが、なかなかボランティアの人数増には結びつきづらい。これまで音訳者を養成してきたのは図書館であり、図書館主導で進めたほうがスムーズかと思う
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本の貸出等の利用だけでなく、市民の憩いの場となるような、コミュニケーション、情報が得られる新図書館が良いと思います
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手話のできる職員を配置してほしい
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政資料（福祉関係の都刊行物等） ・ 地域資料の充実 行政資料室・議会資料室（図書館）との関係→蔵書検索の共通化 ・ レファレンスサービスの充実
5	SORANAの会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人で図書館に通いたくても通えない方たちがいらっしゃるの、週に30分など少しの時間だけでも、配慮がある方たちが利用できるような時間帯を作ってほしい ・ 支援に関する書籍が他市に比べて少ないため、専門書籍をもっと充実させてほしい（一般書籍よりも利用者が少ないため難しいかもしれないが、保護者が支援をする側の知識、手がかりとして利用したい）

③新図書館整備にあたり充実が必要な施設・設備面での対応について

No.	団体名	回答内容
1	<p>狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入口が分かるよう、盲動鈴の設置 ・駅から図書館まで、入口からカウンター、トイレ、階段、エレベーターまでの誘導ブロック敷設 ・弱視者や高齢者のために、閲覧室に拡大読書器を設置 ・コントラストがはっきりして、見やすい館内表示 ・対面朗読専用の部屋 ・部屋やトイレの入り口、階段手摺の点字表示 ・音訳図書作成の充実のために、自宅録音だけではなく、録音室を2部屋以上設けていただきたいです。そして録音用パソコン、ソフト、機材も設置してください。 ・市内視覚障害者の情報入手のために、蔵書以外の広報等の音訳にも、録音室を使わせていただきたいです。 ・音訳、布の絵本、絵本点訳など、作成の効率化のために、打ち合わせができるスペース、辞書等調べ物ができるスペース、講習会や実際の活動ができる部屋を設けてください。 ・講習会や研修会に聴覚障害者が参加しやすいよう、磁器ループや要約筆記用のパソコンが使えるようコンセントやWi-Fiの設置 ・各階に車いす用トイレの設置 ・駐車場の確保 ・障害者がボランティア活動をする可能性も考慮し、部屋の入り口は車いすでも入りやすいようにしてください ・廊下に手すりがあると良いと思います。 ・車いすや松葉づえ使用者が通りやすいよう、書架の通路を広めにしてください。 <p>【電話ヒアリング結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読室は扉を閉めて周囲と区切ることができ、コンセント等必要な設備があれば専用の部屋でなくとも良い。ただし他の利用と被って使えないことが多くなるのは望ましくない。実際にどの程度ニーズがあるかは把握していないので、図書館に確認してほしい。また、辞書などが用意されていれば市民センター側に設置しても良さそうだが、利用者と一緒に本を選んで読むことを想定すると、新図書館にあるほうが望ましい ・録音室はそのための機材を備えた個室を設けてほしい。現在市内に録音室があいとおびあセンターの1室しかなく、音訳ボランティアは基本的にそれぞれの自宅で、自ら機材を揃え防音にも気を使いながら作業している。ボランティアへの参加のハードルを下げるためにも、気兼ねなく利用できる録音室があると良い。利用がぶつからないよう、対面朗読室とは分かれているほうが望ましい。また、調べ物や職員への問合せが必要なことが多いため、新図書館側に設けてほしい ・「障害者がボランティア活動をする可能性も考慮し、部屋の入り口は車いすでも入りやすいように」については、現時点で車椅子の方の具体的な活動を何か想定しているわけではないが、私自身視覚障害を持ちながら点訳などの活動を行っており、さまざまな方が活動される可能性を考慮しておいたほうが良いと考える ・ボランティア活動では講習と実際の活動をセットで行うときもあり、フリースペースとは別に活動のための独立した部屋があるほうが良い

No.	団体名	回答内容
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に明るい図書館 ・バリアフリーを重視し、誰もが利用しやすい図書館としてほしいです ・対面朗読の部屋を作ってほしいです ・自習室があると良いと思います ・親子で気兼ねなく、読書できる部屋があると良いと思います
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・wifi環境 ・エレベーターの設置（小さなお子さんも含めて、高齢者や身体に不自由な人のためにも）
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者のために①音声文字変換アプリを入れたタブレットを備える②遠隔手話通訳タブレットの設置 ・対面音訳室 録音音訳室 ・視覚障害者のために データベースと専用パソコンの設置（YOMIDAS、聞蔵、国会図書館等）
5	SORANAの会	<ul style="list-style-type: none"> ・人が多い場所が苦手な方が利用し辛い方がいらっしゃるのでは、予約制の個室のような場所が利用できるように、整備してほしい ・返却ボックスが高いので、車椅子の利用者や子どもが返せるよう、低いボックスも設置してほしい

④その他

No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・プライベートサービスや音訳ボランティアの養成など、新図書館に移る前でも改善できることは、やっていただきたいです ・場所が大きく変わりますので、一人で行かれるか心配です <p>【電話ヒアリング結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初場所を覚えるまでが大変なため、誘導ブロックのほか、余裕があれば職員に誘導などをしてもらえると良い。そもそも場所が変わること自体が負担である ・電子図書館も、会員の中では高齢者が多くPC使用者が少ないこともあり、あまり利用されていない。図書館の電子的なサービスについての取組みや利用方法などについても周知してもらえると良い
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動のための部屋を設けて、そこに各グループの道具等を置くスペースがあると良いと思います
3	狛江市聴覚障害者協会	-
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	-
5	SORANAの会	-

3. 図書館に限らず公共施設の仕様・設備等で使い勝手が悪いと思われる点がありましたらお聞かせください。

No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・最寄りの駅やバス停から入口まで、誘導ブロックを敷設してください ・部屋名やトイレの男女別など、点字表示をつけてください ・各施設の職員やシルバーの方も含めて、障害理解や誘導法などを研修してもらい、介助が受けやすくなってほしいです ・車いす用トイレ未設置の施設が多いですので、設置してください ・どの施設にも手話ができる人を増やしてほしいです ・磁器ループがないところも多いようなので、備えていただきたいです ・緊急時や非常時の合図が聴覚障害者にもわかるよう、光の点滅で知らせるものをつけてください
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	-
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・wifi環境が整っていない ・トイレの数が少ない（洋式を増やしてほしい）。ウォシュレット付きを入れてほしい
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	-
5	SORANAの会	-

4. その他、狛江市の図書サービス全般について、ご意見等がありましたらお聞かせください。

No.	団体名	回答内容
1	狛江市身体障害者福祉協会・狛江視覚障害者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスレクシアなどの発達障害者・児が理解しやすいマルチメディアデイジーや、内容を分かりやすく書いた本を充実していただきたいです <p>【電話ヒアリング結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害者（児）に対しては、まず職員にそういった人々に慣れてほしい。また、LLブックやマルチメディアデイジーのコンテンツ・機器などを増やし、施設についてもピクトグラムなどを活用した分かりやすい表示を行ってほしい
2	狛江絵本点訳の会 コスモス	-
3	狛江市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・本を選ぶ時、字が小さくて見えないので大きく表示してほしい ・ジャンル別の表示もしてほしい
4	狛江きこえにくい人のふれあいの会	-
5	SORANAの会	-

狛江市の新図書館を考える 市民ワークショップ

2021年12月12日（日）14：00～16：00

第3回テーマ

「図書館・図書室等それぞれの役割を考えよう！」

本日のプログラム

タイムテーブル

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 14:00-14:05 | 1. 開催スケジュール |
| 14:05-14:15 | 2. 第2回ワークショップの振り返り |
| 14:15-14:25 | 3. 市民Webアンケート結果（全体版） |
| 14:25-14:40 | 4. ワークショップの進め方・グループワーク |
| | 「図書館・図書室等それぞれの役割を考えよう！」 |
| 14:40-14:55 | -シンキングタイム（15分） |
| 14:55-15:25 | -グループワーク（30分） |
| 15:25-15:35 | -意見集約（10分） |
| 15:35-15:55 | 5. グループ発表 |
| 15:55-16:00 | 6. 次回予告 |

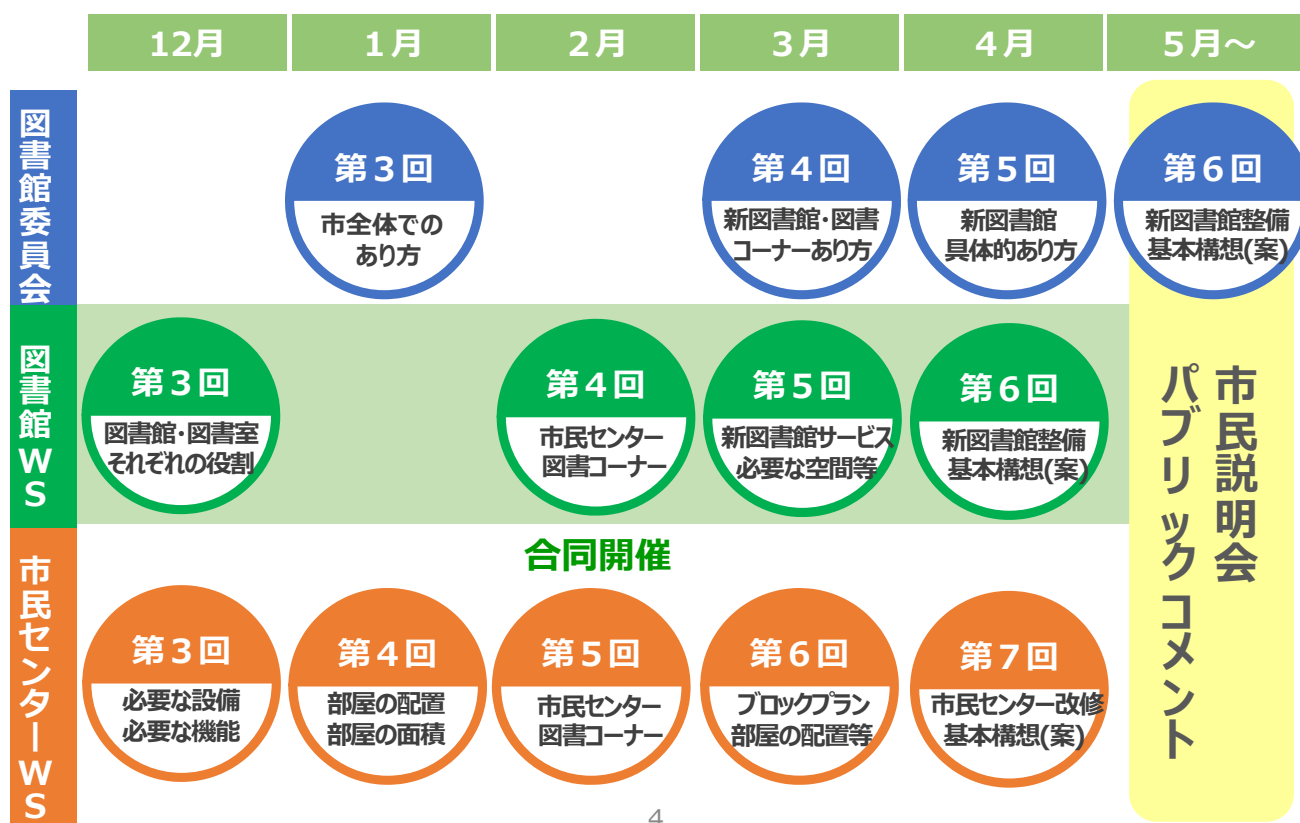
開催スケジュール

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、開催時期は変更となる場合があります。

回数	日付	テーマ
第1回	7月 済	狛江市立図書館の良いところ・改善したいところ これまでの検討経緯、市立図書館の現状
第2回	10月 済 (日)10:00	今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！ 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
第3回	12月12日 (日)14:00	図書館・図書室等それぞれの役割を考えよう！ 今後重視すべきサービスの分担方法
第4回 (市民CWSと合同開催)	2月27日 (日)10:00	改修後の市民センター図書コーナーの使い方と 必要な空間等
第5回	3月下旬	新図書館のサービスと必要な空間等
第6回	4月下旬	新図書館整備基本構想（案）

3

基本構想策定までの流れ



4

6® Ú j 4 a i ™ u % - . | (|



¶ c - N H œ Q .

(市ホームページにも掲載しているほか、各施設でも配付しております。)

5

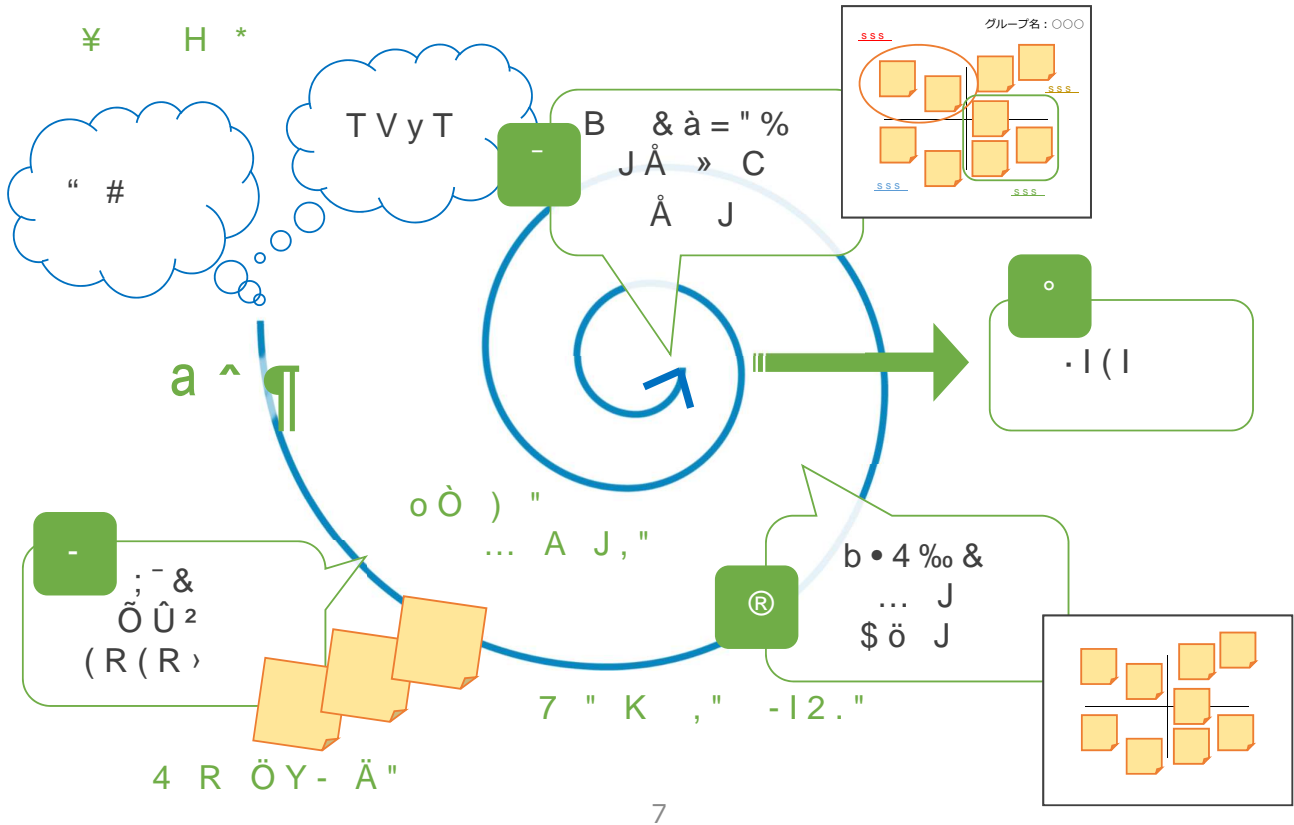
Ø Ü : H E T ¥ c 4 z e ÿ B ø ì œ C



¶ c - T ¥ c 4 z e ÿ > ” ›
Q .

6

¡ 4 a i™ u %o - ô K



¡ 4 a i™ u %o - ú v

- ¥ H *
(R (R › % > J ² % > J
 - 1 o ò) \" ½ À '@\" ÄA KA J,
 - 4 4 R Ö*³ Ä
)J8 ÖÛ)J8 ¢)J8 a)Š&
 - 7 7 \" K ,\" œZ %2.\"
ö - % Å s Q • J
 - :
- N - ¯ b • 4 %o - ÄQ2 9@J

b • 4 % 0 j 4 a



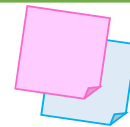
4 X H V W L R Q

Õ › È Õ › ¼ % K K - ý , Q ... G "

💡 J V y U T - „ ¥ z

- 市全体で必要なサービスをどのように分担すればよい？
- それぞれの施設のサービスは重複していたほうがよい？
重複していないほうがよい？
- それぞれがどのような年代・地域の人にとって使いやすいとよい？
- 電子図書館をより使いやすくするために必要なサービスは？
- 他に予約資料の受取や返却ができる場所が必要？ など

1つの意見を1つのふせんに書いてください！



9

H f Ö Ø ß Õ › È -) V ;

û ô è ³ f f ž - & ý É Ô Ñ Ó " f È - f ê [î - ²

ü ô è f • [i š Y ö 0 Ñ C ½ † ž Æ ? Ý T " - ² 5

ý ô è Á è ? Û - Ý Ñ C ½ † ž Ç É r è © ÿ • Õ X

p ô è Q p § - Œ â T f • § - d K



f ö ø ß õ › è æ ï ï P Í 1 B g C " Ç

f 5 è ? Û ‹ x] ~ j ~ v á N â ñ ð N è £ ‡

f • - z ² Ã ÿ È - Ñ x ø ü [ý - R
Ó " - É Ñ t . £ © •

- x © • a % f ¥ R d " Á Š È , | Ä ½ ! • È Å Ê f • a b © z ² - ~ Ä y 5 Ñ Ó]
- f • M ` - £ © ‹ É Ã ã © P T Ì - P p § © É R ½ - ! - 6 Ã • x è © ö a Á -
- è (ä ý © ½ Ñ Š Š - R Á è ? Û Ñ m § ~ Ê ê [î ! z ò ! ê [î Ã f M R n G 7 Ñ ²

D £ a " š ¥ f ž Ÿ f ž "] # á t a â

è ? - ÿ • ! © Ž R P - P p § - ¥ - ÿ • f è ? Û ® z ² § œ P p g
d " Á Š È x ½ ! • N Š È f ‹ Ê è û Ø [• Q p ÷ ò § - œ â
Ó " è ? Û Ÿ Š È R # È Ê Ê f M R N ‹ • Ê • Z " © f a â Ž - è ? Û © "

f ö ø ß õ › è æ ï ï P Í 1 B g C " È

f 5 è ? Û ‹ x] ~ j ~ v á N â ñ ê [î - £ ‡

- f M Ó] T ! Ö ! (î 7 û Ü ê [î - ² Ã & ÿ - Ã ~ f M Û
- Ö ÷ - G Ê R Û ø p ê [î - j 7 Ñ @
- d " Á - e ? ú • Û Ã d q ¥ ž - M ~ 8 æ Ž É R K œ - î
â x ø R ì x ž - œ ‹ f æ Ž É a f ~ Ê ê [î Á ²
- ÿ | T x [ý Ø œ ê [î Ã ½ - ~] - , R f • œ â 7 - Ø Ž
Á 9 ‡ è a î Ô

D £ a " š ¥ f ž Ÿ f ž "] # á t a â

! Ö ! (î ° N ‹ Á ç § ! œ Ê Ç ... a © Ë - U f • è ? Û • È Ê © f . . . -
d q ¥ ñ \$ Û \$ Û á á • K œ ! É ñ Š Ã ê T " T Ó " - œ j 1 Ñ ~ Ê
ß (Û (§ - Ø Í É • Ó " - ~] è [ý [• f • - Æ ? - Š Ÿ © "

f Ö Ø ß Õ › È æ Ì Ï P Í 1 B g C " É

f 5 è ? Û ‹ ×] ~ j ~ v á N ã ñ f M - £ ‡

- ê [î | z ò | f M ÿ Ñ j
- Á è ? Û Ã B ò] - f • ð (ô [è ? è [ÿ [î [î Ñ Û r
Š ŷ - ¥ b © f M p Ñ p ñ
- p ? - • • ã t^a è ? ~ - _ ± R d è ? Û j 7^a Ç É ô Û
ý p Á²

D £^a " š ¥ f ž Ÿ f ž " # á t^a á

\$ ä \$ ä ~ Ê N § 5 ‡ Ê ~ • T • è © Æ ? Ñ Ñ Ñ ~ • _ ± • Ê Æ ? Ñ G X á) o - á
 " î f M -² • (á ‹ • Ê • Æ ? - š ü ‡ + -² ñ Ü ŷ - -²
² - N ! © f § f • © f Á - § d ? : ! U f Á - § - f , Æ Ñ - ç Š É
 á f • ð (ô [è ? è [ÿ [â] Ž f Ž ? : Ñ X Š ™ R T • ± Ñ k À ž f j © "

T V y U T Q² % ` - ð €

- 新図書館（約1,100㎡）のほか、改修後の市民センターに図書コーナーを整備予定
- 図書コーナーの位置づけや機能、面積は今後の検討・調整事項
- 図書コーナーは中央公民館と市民活動支援センターに併設
- 西河原公民館図書室・地域センター図書室の配置や面積は現状のまま
- 上記の施設や市役所本庁舎地下書庫のほかに資料を保存できる公共施設は見当たらず

× Õ › È ' Õ › e4 | 4 - [¼ \$ Bg C

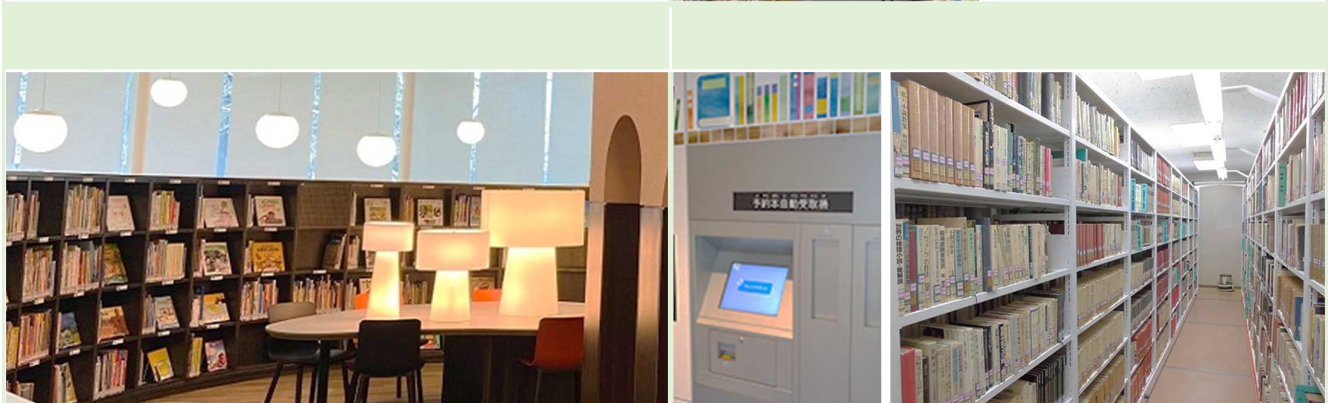
ô [(5q	ô [(ü
<p>Á há è ? Û - t^a § - ¥ R Á è ? Û § è ? è [ÿ [! z Ž c © Ê ê [î Ñ Ó]</p>	<p>Á há è ? Û - t^a § - ¥ R Á è ? Û § è ? è [ÿ [! t^a . ~ Ê ê [î Á Ó]</p>

Ɔ ...¹ { "Ç ñ ® € y • & - ý , À ÿ



画像出典 (左) : 滑川市立図書館HP / (右) : なめりかわしりつこどもとしょかんHP

画像出典 : 堺市立図書館HP



画像出典 : 板橋区立図書館HP

画像出典 (右) : 葛飾区立水元図書館HP

Ɔ ... 1 { "È q4duz•&-ý, Àÿ



画像出典：椎葉村図書館ぶん文Bun HP



b • 4 %o j 4 a

i ¥ _ ¥ b q V ’



個人で考える

b • 4 %o i 4 a _



意見を分類する
さらに意見を付け足す

b • 4 %o Å



グループで整理・集約
した意見を発表

½ ‡ ,

- グループワークのはじめに、お互いの

"Ç aÐ B}ua•4' C

"È K = &³ ^ Õ › È Q ž" - . (R)'

を伝えて自己紹介しましょう！（目標：1人15秒以内！）

19

b • 4 ‰ Å

 b • 4 ‰ Å

20

第4回のワークショップは2月中旬を予定しています。

Ú /	© ¹	x 4 •
6 - Ú	7 (済)	f Ö Ø ß Ö › È - ' L] ' L これまでの検討経緯、市立図書館の現状
6 ® Ú	8 (済)	æ ï - g 4 ... k C 9 ÷ » ½ - í 1 Q ... G " 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
6 ^ Ú	9 (済)	Ö › È Ö › ¼ % K K - ý , Q ... G " 今後重視すべきサービスの分担方法
6 ° Ú ø Ü & : 6 ' ¼ È ä ^	¾ © ©	改修後の市民センター図書コーナーの使い方と 必要な空間等
6 ± Ú	¾ ã =	新図書館のサービスと必要な空間等
6 ² Ú	¾ ã =	新図書館整備基本構想（案）

21

f Ú R ” ”

今回は「図書館・図書室等それぞれの役割」

について検討しました！

➡第4回は…

中央公民館や市民活動支援センターを併設することもふまえた
改修後の市民センター内の図書コーナーの使い方 や、
そのために必要な空間などを考えます！

また、第4回は市民センターワークショップとの合同開催を
予定しています。

22